



mIRaI 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

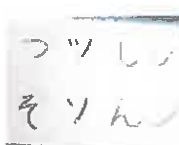
3年生諸君 「ン」が問題だ!



3年団から、先日訪問した長島愛生園に方々へのお礼の手紙の点検が回ってきました。全員の文を読ませてもらい、読後の最初の感想は、「大人になったなあ…」でした。ただ単にお礼を述べているだけでなく、学んだこと、自分の想い、今後への展望などが、きちんとした文章で書かれており、本当に感心しました。学級担任をしていたら、「これを通信に載せたい」と思えるものが、選ぶのが大変なくらいありました。

このような思いを綴れるまでに大きく成長してきてくれたことを嬉しく思いました。

読んで喜んだのはよかったのですが、たった一つだけ気になったことが…。



それは、「ン」の字の書き方です。「ハンセン病」という記述が当然多いのですが、その「ン」が、「ソ」に見えたり、中には「ニ」にしか見えない!というものまでありました。

「シ」ツ「ソ」「ン」…これらのカタカナの書き方は、難しいですが、その違いを知り、きちんと書き分けるのはとても大切なことです。

ツシ

高校入試の答案でも、字の書き方で運命を左右する可能性が「ゼロ」とは言えません。ある高校教師…「この受験生の「グリコーゲン」の「ン」は「ソ」にしか見えんなあ。はい、×。ということで、合計が合格点に達しなかったので、不合格～。

極端に大げさな例ですが、決してないとは言えないですね、オソロシイ…。一つ一つをていねいに書いていってください。その文字一つが、あなたの人生を大きく変えるかもしれません。

「ン」で人生が変わることがないようにしましょうね。



その朝は津波警報でいろいろ考えた



22日の朝は、テレビは福島県沖の地震とそれに伴う津波のニュースでもちぎりでした。東日本大震災の後ですので、こちらも「またか」と、その被害の具合や、現地の方々の心情を思うと落ち着かず、なかなかテレビから目が離せず、この日は学校に行くのもいつもより遅くなってしまいました。

幸い前回ほどの大事にはならなかったようですが、本当に被災地の方々にしてみれば、悪夢のような朝だったことでしょう。こちらからは祈ることしか出来ませんが、少しでも心穏やかに過ごしていただきたいとお見舞い申し上げます。

最近、地震の少ない岡山地方でも何度か揺れを感じ、先行きに不安もあります。今回の地震も、東日本大震災の余震であると聞き、自然においてはまだ一瞬の出来事なのだと、その力の大きさと恐ろしさを同時に感じた22日の朝でした。



生徒朝礼で表彰4種類



22日の生徒朝礼で表彰を行いました。通信で紹介したものもありますが、改めて紹介します。

- 中学生人権作文コンテスト備前大会 優秀賞 1年B組 武内 瑞歩
- 備前市青少年健全育成ポスター 最優秀賞 2年A組 根田 唯花
- 備前市明るい家庭づくり作文 優秀賞 1年B組 山下 銀河
- 備前市明るい家庭づくり作文 佳作 3年A組 延兼穂乃香
- 備前市明るい家庭づくり作文 2年B組 川中 万実
- 備前市明るい家庭づくり作文 2年B組 森本日向子
- 英語検定合格者 3級 3名



PTA研修大会のお知らせ



第35回PTA研修大会の案内が来ておりますので紹介します。

4月の部会で分担し、今年度の役員さんから5名の方が出席して下さるようになっていますが、せっかくの機会ですので、会員の皆様にも紹介いたします。

期日=平成29年1月20日(金) 12:30~16:00

場所=岡山シンフォニーホール

内容=活動発表=防災活動・地域活動の取組 岡山県立真庭高等学校

アトラクション=「いのちと夢のコンサート」 合唱作曲家 弓削田健介 氏

講演=演題=「人を育てる」~愛があるなら叱りなさい~

シンクロナイズドスイミング日本代表コーチ 井村雅代 氏



ご希望がありましたら、お電話でけっこうですので、中学校秋山までお知らせください。〆切りは11月29日(火)です。

なお、市全体での定員が60名ですので、備前市内各幼小中からの申し込みで定員が来た場合は、お断りする可能性があることをご承知おきください。



クレーン車がやって来た

22日の朝、トイレ工事の関係でクレーン車がやってきました。工事中のトイレに物を運び込むためです。そのため東側の渡り廊下を通行止めになりました。2年生の生徒にはトイレ使用で迷惑をかけてしまいましたが、これもトイレが洋式のピカピカの物になるために必要なことです。みなさん、もうしばらく我慢してくださいね。

それにしても、重機の方ってすごいですね。

